

NEWS RELEASE

ヨコオ、燃料電池自動車のカーシェアリングサービスに参画、
「グリーンモビリティカーシェアリング」を4社共同で提供開始
～ヨコオ、位田モーターズ、PDC マシズ、Zenmov の4社が共同で実施～



名古屋城グリーン水素ステーション

株式会社ヨコオ(本社:東京都千代田区、社長:徳間 孝之)は、このたび、有限会社位田モーターズ(本社:愛知県名古屋市、社長:位田 幸司)、PDC Machines 合同会社(本社:京都府京都市、代表:増田 貴幸)、Zenmov 株式会社(本社:東京都目黒区、社長:田中 清生)と、4社合同で、燃料電池自動車(FCV)を用いたカーシェアリングサービスの「グリーンモビリティ カーシェアリング」を開始します。一般予約は、1月16日(火)からスマートフォンアプリで受付を開始し、同月25日(木)から、名古屋城グリーン水素ステーション(名古屋市西区城西 2-17-20)でシェアリングを開始します。

グリーンモビリティカーシェアリングは、自動車の整備・売買・リースなどの事業を行う位田モーターズが提供します。ヨコオは、車の鍵を受け渡すことなく、スマホのアプリで車の鍵を開閉できるスマートロックシステムの無人鍵制御システムを提供します。PDC Machines は、水道水と太陽光電気で作られた電池を使ったグリーン水素発生装置、および高圧圧縮機と充填機を提供します。Zenmov は、燃料電池自動車の予約に用いるシステムのプラットフォームを提供します。

燃料電池自動車は、二酸化炭素を排出しない夢の車として、ガソリン車に変わる次世代車として期待されています。しかし、水素を充填させる水素ステーションの設置数が伸びず、燃料電池自動車の台数も伸びていない状況です。

そのような状況下で、位田モーターズは、燃料電池自動車のカーシェアサービスを始めると同時に、カーシェアのパーキング施設に水素ステーションも併設することで、水素の充填も解決できると考え、2021年から本プロジェクトを開始。ヨコオは2023年から本プロジェクトに参画しました。

経済産業省は、水素基本戦略において2030年までに乗用車換算で80万台程度(水素消費量8万トン/年程度)の普及を、水素ステーションについては、2030年度までに1,000基程度の整備目標の確実な実現を目指すとしています。

本プロジェクトとしても、お客様に使いやすい利用環境を整備し、従来のカーシェアサービスで提供していたガソリン車との利便性の差をなくすことで、持続可能なグリーンモビリティカーシェアリングを提供し、カーボンニュートラル社会の実現に向けて取り組んでまいります。



<参考資料>

■ サービス概要

| | |
|-------|---|
| サービス名 | : グリーンモビリティカーシェアリング |
| 車両 | : トヨタ MIRAI |
| 設置台数 | : 4台 |
| 利用方法 | : 専用アプリより予約し、24 時間利用可能 |
| 予約開始日 | : 2024 年 1 月 16 日(火) |
| 提供開始日 | : 2024 年 1 月 25 日(金) |
| 設置場所 | : 愛知県名古屋市西区城西 2-17-20 |
| 営業時間 | : 24 時間(水素ステーションは 24 時間非対応) |
| 料金 | : 基本料金に、利用時間と走行距離で金額を算出します。 例) 90 分お試して 30km 名古屋ドライブを楽しむ場合。 基本料金 1,000 円 + 90 分 1,980 円 + 距離 660 円 (22 円/km) = 3,640 円 ※別途初期登録費用 1,650 円がかかります ※燃料費は距離料金に含まれています(長距離を乗られて水素を 当スタンド以外で充填される場合は、別途お支払いいただきます) ※お得な月額/年額プランもあり、詳細は下記 HP をご覧ください。 |
| HP | : https://greenmobility.idamotors.co.jp/ |

■ 利用方法

下記ストアよりアプリをダウンロードし、アプリ内容に沿ってお申し込みください。

○ アプリ名 : 「FCEV Green Mobility」

○ iOS 版

App Store : <https://apps.apple.com/jp/app/fcev-green-mobility/id645267777>

○ Android 版

Google Play : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.zenmov.ida.carshare.user>

■ 参画企業の紹介

○ 有限会社位田モータース 代表取締役社長 位田 幸司

位田モータースは、1951 年創業の自動車整備工場で、2010 年に CER カーボンオフセットを実施し、第 15 回環境コミュニケーション大賞で奨励賞を受賞しました。2019 年には本社工場を移転、2023 年には本社跡地に水電解水素ステーションを導入し、新たなグリーンモビリティビジネスを構築、今後は全国展開も視野に入れています。

○ PDC Machines 合同会社 Country Director 増田 貴幸

PDC マシズは、ダイアフラム式コンプレッサーを使用し、燃料電池自動車に最適な 99.99% の高純度高圧水素ガスを提供しています。今回設置する『オンサイト型小型水素ステーション”Simple Fuel”』は、水と再生可能エネルギー由来の電力で”グリーン水素”を提供できる地産地消型水素ステーションです。狭い敷地面積(75 m²)に設置可能な充填機で、2023 年度中に今回のサービス用に設置する設備を含め、5 基を国内に設置予定です。

○ Zenmov 株式会社 代表取締役社長 田中 清生

スマートモビリティ実現のためのITを企画・開発・販売しています。公共交通、渋滞解消、物流、カーシェアを主たるテーマとして、これらの業務を支えるITを構築し、日本とASEAN諸国を主に事業展開しています。

○ 株式会社ヨコオ 代表取締役社長 徳間 孝之

ヨコオは1922年に創業し、自動車用アンテナ、半導体検査治具、電子機器用コネクタ、医療機器などを製造・販売している独立系の電子部品メーカーです。自動車用アンテナは、1957年から開始。国内自動車メーカーのほとんどに採用され、近年では、自動車用アンテナ分野で培った技術を生かし、ドローン用GPSアンテナや、IoT向け4G/5Gアンテナを開発。昨年2022年には、Zenmovと共同でスマートキーシステムの無人鍵制御システムを開発しています。

(注) ニュースリリースに記載されている内容は報道発表日時点の情報です。その後、予告なしに変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

- ◇ 製品に関するお問い合わせ、購入についてなど
(記事掲載いただける場合、下記番号をお使いください)

株式会社ヨコオ インキュベーションセンター

TEL: 03-3916-3114

携帯: 090-1507-4089 (井上)

E-mail: a-inoue@jp.yokowo.com

- ◇ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ヨコオ 広報・株式部 松本 / 禪院(ぜんいん)

TEL: 03-3916-3179

携帯: 080-2275-3255 (松本)

E-mail: h-matsumoto@jp.yokowo.com